記者発表資料

平成２７年　６月１２日
西 川 町 、真 室 川 町
国土交通省 東北地方整備局
新庄河川事務所

土砂災害に対しスムーズな避難行動を支援します。
～避難誘導標識を設置します。～

新庄河川事務所と西川町、真室川町では、昨今の土砂災害状況等を鑑みソフト対策の推進に向けて、前兆現象を速やかに把握し、各種警戒情報等を踏まえ、地域の住民みずからが自主的に対応等を速やかに出来るよう、より身近な地区単位でのハザードマップの作成等に取り組んできました。このたび、緊急避難場所や指定避難場所への避難を誘導する標識が完成し下記のとおり設置するのでお知らせします。

■西川町
１．設置日時　　平成２７年６月１７日（水）１３：３０～
２．設置場所　　西川町沼山地区（田代公会堂に集合）

■真室川町
１．設置日時　　平成２７年６月２２日（月）１４：００～
２．設置場所　　真室川町大滝地区（大滝公民館に集合）

＜発表記者会：新庄新聞放送記者会＞

＜問い合わせ先＞

■西川町役場
総務課（危機管理担当）課長補佐
兼危機管理係長　奥山（おくやま）　純二（じゅんじ）（TEL 0237-74-4404）

■真室川町役場
総務課(総務･危機管理担当)　主査　新田（にった）　寿昭（としあき）（TEL 0233-62-2111）

■国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所
＜西川町関係＞　寒河江川砂防出張所長　大津（おおつ）　輝男（てるお）（TEL 0237-74-2366）
＜真室川町関係＞　建設監督官　土岐（とき）　範彦（のりひこ）（TEL 0233-22-0256）

＜参考＞

西川町、真室川町
国土交通省 新庄河川事務所

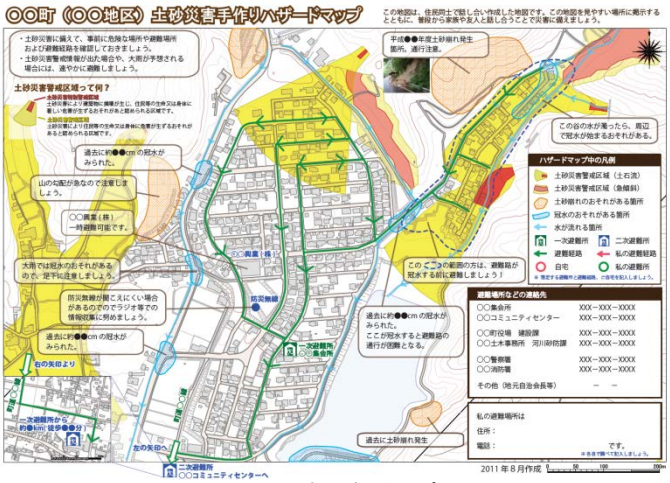
「まるごと里ごと土砂防災」の取り組み

（砂防版）

【実施項目】
- ・地元趣旨説明
- ・各種関連資料の整理、確認
- ・まち歩き、DIG（図上検討）
- ・避難難経路図完成・配布、標識等設置
- ・訓練・活用・評価

【全体スケジュール（予定）】

1）平成26年10月30日（両町）		地区趣旨説明
2）平成26年11月19日（真室川町）		まち歩き （避難経
	11月20日（西川町）	路、標識設置箇所）
		DIG（図上検討）
3）平成26年	4月15日（西川町）	避難経路図完成・配布
	6月 1日（真室川町）	
4）平成26年	6月17日（西川町）	標識設置
	6月22日（真室川町）	
5）平成26年	7月以降	訓練・活用・評価





避難誘導標識（戸沢村役場前）の例

※ DIG（ディグ Disaster（災害）Imagination（想像力）Game（ゲーム））とは、一般市民が独力でも企画・運営できる簡易型の防災図上訓練ノウハウです。

＜参考＞

まるごとまちごとハザードマップ

（河川版）

「まるごとまちごとハザードマップ」とは、近年被災経験のある住民が少なくなり、自分の住んでいる地域の過去の水害や洪水の危険度を知らない人が多くなっています。

そこで、生活空間である“まちなか”に洪水が発生した時の水位や避難所までの案内標識を設置することにより、自らが生活する地域の洪水の危険性を実感するとともに、発災時に安全かつスムーズな避難行動を支援し被害を最小限にとどめる事を目的しています。

又、地域の洪水ハザードマップの更なる普及浸透及び危機意識の醸成と洪水時の避難場所等の認知度向上を図ることも目的としています。





※ 国土交通省では、平成18年7月から生活空間である市街地に水災にかかる各種情報を洪水関連標識として表示する「まるごとまちごとハザードマップ」（下記参照）を推進しています。これを基に新庄河川事務所では、砂防版として「まるごと里ごとハザードマップ（仮称）」と呼び、避難誘導標識の他に手作りの避難経路図の作成に取り組んでいくものです。